

# 第1回 糸魚川市教育委員会定例会会議録

- 1 日時 令和8年1月22日(木) 10時00分から
- 2 会場 糸魚川市役所 201・202会議室
- 3 出席委員 教 育 長 齋本 修一  
教育長職務代理 谷口 一之  
委 員 楠 愛  
委 員 秋山 伸宏  
委 員 松田早央里
- 4 委員以外の出席者  
教育次長 山本喜八郎  
こども課 課 長 室橋 淳次 課長補佐 田村 公一  
管理係長 池亀 正人  
こども教育課 課 長 小川 豊雄 参 事 渡邊 興勝  
課長補佐 仲谷 貴子 係 長 八木千佳誉  
生涯学習課 課 長 川合三喜八 課長補佐 本間 正之  
文化振興課 課 長 嵐口 守 課長補佐 榊 正喜  
博物館 館長補佐 関澤 一  
書記 こども課主査 上原 奈穂
- 5 報 告  
報告第 1号 各課・機関所管事項について
- 6 付議案件  
議案第 1号 専決処分の報告について  
糸魚川市選挙管理委員会書記の併任について
- 7 会議録署名委員の指名 3番 秋山委員
- 8 傍聴者 0人

教育長

令和8年第1回教育委員会定例会を開会する。  
報告第1号各課・機関所管事項について、事務局の説明を求める。

こども課 所管事項報告

こども教育課 所管事項報告  
生涯学習課 所管事項報告  
文化振興課 所管事項報告  
図書館 所管事項報告  
博物館 所管事項報告  
市民会館 所管事項報告

教育長  
楠委員  
生涯学習課長補佐  
楠委員

今ほどの説明について、ご質疑はないか。

図書館の学習室の利用が多かったが、利用者の年齢層を知りたい。  
学生が多いが、高校生よりも上の若い世代の利用者が多い。

高校生よりも上の世代とのことなので、少しずれるかもしれないが、高校生の利用が多いのであれば、利用の増減とテスト期間等の学校行事を照らし合わせると、相関関係が分かるのではないか。高校生が学習スペースを求めているのではないかと想像した。そうであれば、駅北施設や屋内遊戯施設を整備する中で中高生が学習できるスペースがあればいいのではないか。

こども課長

高校生の学習スペースに関しては高校魅力化事業で取り組んでいて、高校側から必要性を聞く中で糸魚川高校に自習室を設置している。自習室の利用者は年々増えていて、塾とは違った形での居場所のニーズは一定程度あると認識している。今回、計画している駅北施設は屋外型で、屋内遊戯施設は低い年齢層への支援を軸に考えているので、現時点で学習室は想定していなかったが、スペース的に余裕があれば、広く子どもの居場所として検討できると思うので、参考にさせていただく。

教育長

図書館の学習室を含めた静かに学習できる場所や、いろいろな活動ができる場所、子どもたちの居場所を今後の地域づくりにどのように仕掛けて、環境を作っていくか。施設においては目的が何かを置いた上で、わずかな場所でも活動が可能な場所をいくつか用意して、ある程度分散する場所の中から自分で選んで、使えることが理想だと思う。これからの学校のあり方検討で意見を集約する中で整理をして、適切な場所がまとまっていくのではないか。これからの議論の中で委員の提案を含めた問題意識を持って、進めていきたい。

楠委員

中高校生が学校のない時間帯に過ごせる場所が市内には少ないのではないかと常々感じている。そこも含めて全体で考えてもらいたい。また、図書館で蔵書点検があるが、その直前は貸出数が増えると思うが、増える傾向にあれば、そこに合わせて年越し袋のような企画があると貸出冊数を増やす工夫ができるのではないか。

生涯学習課長補佐  
松田委員

長い休館になるので、それに合わせて企画を検討したい。

冬休み自習室の利用者が多くなって嬉しく思う。寺子屋と同時開催だったと思うが、利用者の年齢層はどうだったか。

生涯学習課長補佐 松田委員	小学生が中心で、中学生以上はほぼいない。 時間帯など検討しながら今後も開催してもらいたい。高校の自習室の話始めて聞いたが、詳細を知りたい。
こども課長	糸魚川高校に翠葵という名前で自習室を設置している。令和4年に高校魅力化コーディネーターを配置した際に自習室の設置が求められていて、当初は校内の図書室の一角に場所を作ったが、その後、敷地内のセミナーハウスに移動をした。生徒が放課後に勉強をしたり、コーディネーターと進路の話をしたりと、勉強する場所と話ができる場所を分けて設置をしている。一昨年の春からは3学年棟の1階に場所を移して、校舎内で利用できるようになった。校内にあることでスムーズに利用ができ、テスト期間は利用者が多く、活気があり、高校側からも好評を得ている。
松田委員	とてもいい取組だと思う。学校から出ると子どもたちはなかなか居場所がないと思うので、継続してもらいたい。ほかの高校の状況はどうか。
こども課長	自習室の設置は糸魚川高校のみとなっている。糸魚川高校は進学する生徒が多く、自習室を設置している。ほかの高校は高校側の需要を見ながら検討していく。
秋山委員	実践上の努力点の1回目の策定委員会が行われたが、結果と委員の受け止めはどうだったか。
こども教育課参事	担当を割り振って、園や学校から上がってきた今年度の取組評価をもとに、三つの柱、重要な教育活動、愛着の部分等について課題を示して、来年度に向けた検討をした。これまでに積み上げられたものがあるので、市教委の考えを前面に出したいと急いで方針転換をしたり、大きく変わったりするものではないことを改めて確認をした。これまでの積み重ねの上に次の一手をどう打つかを検討している。次回はそれぞれの担当で検討した部分を全体で共有し、方向性を考えていきたい。
秋山委員	今年度中に学校に説明するとなるとタイトな日程になるが、来年度につながっていくものになるといい。
教育長	完結を待たずにある程度のまとまりができれば、臨時会を有効活用して、目を通してもらう機会を早めに作ってもらいたい。
こども教育課参事	2月に提案をして、3月の早い段階で学校に周知をしたい。先日の校長会で今年度の方針を伝えて、各校で来年度の計画をおおよそ作っているだろうが、3月前半に周知をするので、そこで再確認をして、各校の取組に生かしてもらいたいと話をした。
秋山委員	昨年度は児童生徒、保護者を合わせた不登校に関わる件数が3,000件以上という衝撃的な数字があったが、今年度はいろいろな取組の成果で認知件数等が減少していて、大変いいことだと思うが、ここに上がらない相談件数等はどうか。現場の先生方が苦勞されている

こども教育課長 現状は改善されているか。  
相談件数は持ち合わせていないが、様々な問題は現場の相談員等に寄せられている。校内のSSRで対応しているが、学校に入れない児童生徒にも対応している。数が多いことは否めないが、きちんと対応をしてもらっている。

秋山委員 生徒指導関係の処理をそれぞれの指導主事がしていて、非常に大変だと思い、前日も話をした。来年度は処理をするシステムを変えろといった話があったが、少しずつでも改善に結びつくといい。その減少がまさにこの数字の減少であれば嬉しい。

教育長 ほかにご質疑はないか。  
委員 (「なし」の声あり。)  
教育長 質疑なしと認め、付議案件に入る。  
議案第1号専決処分の報告について、糸魚川市選挙管理委員会書記の併任について、事務局の説明を求める。

教育次長 (資料に基づき説明)  
教育長 今ほどの説明について、ご質疑はないか。  
委員 (「なし」の声あり。)  
教育長 ご質疑なしと認め、採決に入る。  
議案第1号について、ご異議はないか。

委員 (「異議なし」の声あり。)  
教育長 異議なしと認め、承認する。  
**原案のとおり承認**

教育次長 次回教育委員会定例会開催  
令和8年2月12日(木) 15時から  
その他 特になし

教育長 以上で、令和8年第1回教育委員会定例会を閉会する。

10:49 終了